

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 10 月 13 日 (17 : 30 ~18 : 45)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 大同・平岡・吉田・安見・最上・清水・吉見・林・松尾・矢田・坂本・中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3人	7人	人	2人	12人

前回の改善計画

- ・現場の利用者担当を含め、ケアマネが定期的に家族と連絡をとり、本人の状態や思いを伝える事で家族・介護者の不安を聞かせて頂き支援に繋げて行く。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・傾聴の機会を持ち、相談していただけるような声掛けを心掛けた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	7			12
② サービス利用時に、本人が必要としている支援ができていますか?	4	8			12
③ サービス利用時に家族・介護者が必要としている支援ができていますか?	3	9			12
④ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問での声掛けや気遣いができていますか?	6	6			12
⑤ 本人がまだ慣れていない時期に、通いで声掛けや気遣いができていますか?	6	6			12
⑥ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	9			12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・朝、夕のミーティングで利用者、家族、介護者の情報を共有し支援に繋げている。
- ・利用開始前も事前情報で確認し、利用時は気遣いしながら様子観察を行い支援の確認をしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ミーティングで共有はしているが認識が同じようにできていない事がある。
- ・本人の思いより家族の思いが重要とされた支援になっている事がある。
- ・家族、介護者の不安や希望に対しできる事、できない事が明確に理解して頂けていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・朝夕のミーティングを利用し共有認識を持つようにする。
- ・本人の思いを再認識するように、ケース会議で情報共有する。
- ・利用者ファイルを確認しやすくする。(ファイリング方法、保管場所の変更等)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年10月13日 (17:30 ~18:45)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 大同・平岡・吉田・安見・最上・清水・吉見・林・松尾・矢田・坂本・中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3人	5人	3人	1人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・利用者全員の目標が把握できる方法を取り、日々の支援に繋げる。・実践した(関わった)内容をミーティングで発言する時間を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・本人の思いを聴き、出来る個別支援を取り組むよう計画したり、家族への発信を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	7	4		12
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	8	3		12
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	9	1		12
④ 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言できていますか?	4	5	3		12
⑤ それを次の対応に活かしていますか?	2	8	2		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・全てではないが、実践した内容をミーティングで発信、検討し支援に繋げている。・介護計画書(ケアプラン)に目を通し本人の目標を知る。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・全員の利用者の目標を把握する。・全員の利用者の目標を支援できたか確認できていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・各利用者の介護計画書(ケアプラン)を見易くする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 10 月 13 日 (17:30 ~18:45)

3. 日常生活の支援

メンバー 大同・平岡・吉田・安見・最上・清水・吉見・林・松尾・矢田・坂本・中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	3人	6人	2人	11人

前回の改善計画
 ・初期利用時に以前の暮らしを10ヶ以上把握できる記入用紙(チェックシート)を作成し活用する。

前回の改善計画に対する取組み結果
 ・出来る限りの聞き取りを行ったが、10ヶ以上は難しかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		4	8		12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排泄等の基本的な介護ができていますか?	4	8			12
③	本人の状況に合わせた食事や食事の基礎的な介護ができていますか?	5	7			12
④	本人の状況に合わせた入浴の基礎的な介護ができていますか?	5	7			12
⑤	本人の状況に合わせた排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	7			12
⑥	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	8	2	1	11
⑦	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	6			12
⑧	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援ができていますか?	4	6	2		12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・食事、排泄、入浴等、基礎的な介護
 ・状態(体調)の変化に対しても職員間で連絡し共有し対応している。
 ・ミーティングでしっかり話し合い申し送りにて統一している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・チェックシートの作成及び活用
 ・①以前の暮らし方を10ヶ以上把握する事
 ・⑥声にならない声に対応が不十分

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 ・チェックシートの作成及び活用
 ・利用者への聞き取りアプローチ方法の工夫

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成30年10月13日(17:30～18:45)
------------------	-----	--------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	大同・平岡・吉田・安見・最上・清水・吉見・林・松尾・矢田・坂本・中村
---------------	------	------------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2人	3人	3人	3人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議で地区の状況等を聞き取る時間を設け、情報収集を行う。 ・本人家族からこれまでの人間関係の聞き取りを利用の初期に行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議では、荘からの報告に対しての話が多く、具体的に資源の情報を得ることが出来なかった。 ・アンケートは実施できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイルを理解していますか?	2	7	3		12
② 本人のこれまでの人間関係を理解していますか?	1	4	6	1	12
③ 本人と地域との関係が切れないように支援していますか?		4	6	2	12
④ 本人と、家族・介護者との関係が切れないように支援していますか?	3	7	2		12
⑤ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	5	5		12
⑥ 本人の今の暮らしに必要な民生委員を把握していますか?		2	3	2	7
⑦ 本人の今の暮らしに必要な地域の資源等を把握していますか?		4	5	3	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・①生活スタイルを理解しながら家族と関わりをもつようにしている ・③散髪、買物等、地域との関係が切れなくてできるだけ利用して頂くよう説明を行ったり対応している ・⑦配食を提供、災害時の避難 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・②これまでの人間関係の理解は本人以外の方(家族以外)からの聞く事はできない。 ・③地域との関係が切れなような支援 ・⑤あけぼの荘が接していない時間の過ごし方 ・⑥本人の今の暮らしに必要な民生委員さんの把握 ・⑦地域資源の把握 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の聞き取り把握及び連携を行う。 ・家族へ情報収集の協力をお願いする。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年10月13日 (17:30 ~18:45)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 大同・平岡・吉田・安見・最上・清水・吉見・林・松尾・矢田・坂本・中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	2人	3人	12人

前回の改善計画
 ・必要時にカンファレンスを持ち、活用できる地域資源を探り支援に繋げる。

前回の改善計画に対する取組み結果
 ・把握することは出来ず、支援に繋げることは出来ていないが、台風の際は近所の方や民生委員と連絡を取り、対応に連携することが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		7	5		12
②	ニーズに応じて「通い」が妥当適切に提供されていますか?	5	7			12
③	ニーズに応じて「訪問」が妥当適切に提供されていますか?	6	6			12
④	ニーズに応じて「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	6			12
⑤	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	6	6			12
⑥	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	6		1	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・日常生活支援事業所を家族に相談し進めている。
 ・独居の方に対しては柔軟な支援ができている。電話等の支援も行っている。
 ・②「通い」利用が妥当適切に提供できている。
 ・⑤自宅での様子は家族との連絡帳を活用している。
 ・⑥希望に応じ昼食後の送りなど対応している。その他、受診等で利用日を休む事になっても振替えにて利用して頂いている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・①地域資源の認識

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 ・京丹後市や地域の民生委員との連携を図り、地域資源を認識する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 10 月 13 日 (17:30 ~18:45)

6. 連携・協働

メンバー 大同・平岡・吉田・安見・最上・清水・吉見・林・松尾・矢田・坂本・中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	10人	人	1人	12人

前回の改善計画	・年間行事を通じて、地域の方々へ立ち寄って頂けるよう声掛けをお願いする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・回覧板で涼やかスポットや夏祭りのPRを行い、情報提供を行ったが、結果には結びついたとは言えない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所はその他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	4	6			12
②	事業所は自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	7	4		1	12
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	4	5	1	2	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	3	6	2	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・決まっている会議の参加 ・地域の空き缶拾い ・地域の敬老会、文化祭 ・医療機関とのカンファレンス・連携 ・地域子供(長期休みの時) ・④夏祭り行事で地域の方の来荘	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域高齢者が事業所を訪れる事はほとんど無い ・イベントへの参加	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・事業所で行う(計画する)イベントの発信方法の見直しを行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 10 月 13 日 (17:30 ~18:45)

7. 運営

メンバー 大同・平岡・吉田・安見・最上・清水・吉見・林・松尾・矢田・坂本・中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	2人	3人	6人	12人

前回の改善計画	・ 地元の会議行事等へ参加させて頂き、地域の方からの意見や苦情を聞く機会を得るよう取組む。
前回の改善計画に対する取組み結果	・

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	2	4	6	1	12
②	利用者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	5	1	1	12
③	家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	3	1	2	12
④	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	5	1	3	12
⑤	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		4	4	4	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 意見や苦情を聞けば、しっかり対応している。 ・ できない事も、しっかり伝え理解して頂くよう努力している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ こちらから地域の会議参加 ・ 積極的に地域との共同した取組みが行えていない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・ 区との連携を図る様、区長さんへ問合せを行う。 (運営推進会議開催時、区の取組みやイベント等を教えて頂く)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 10 月 13 日 (17:30 ~18:45)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 大同・平岡・吉田・安見・最上・清水・吉見・林・松尾・矢田・坂本・中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	4人	2人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・2ヶ月に一度の勉強会でリスクマネジメント（ヒヤリハット・事故報告の振り返り）についての機会を持つ。 ・法人としてスキルアップ研修制度の強化を検討中であり、来年より実施を予定している。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・個人的にスキルアップの研修に参加した者もいたが、事業所としては数回しか行えていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修（職場内）を実施・参加していますか	5	5	1	1	12
②	研修（職場外）を実施・参加していますか	2	5	2	3	12
③	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	5	1	3	12
④	地域連絡会に参加していますか	7	3		2	12
⑤	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	6	1	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・職場内研修の参加 ・ヒヤリハット、事故報告書、その都度記入し検討している ・地域連絡会の参加 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・職場外研修の参加（できている職員とできていない職員あり） ・2ヶ月に一度の勉強会 ・資格取得やスキルアップの研修 ・リスクマネジメント（ヒヤリハット・事故報告の振り返り）ができていない ・ヒヤリハットが少ない 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の教育スケジュール作成及び実践を行う。 ・ヒヤリハット、事故報告の振り返りを定期的実施する（年2回）。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 10 月 13 日 (17:30 ~18:45)

9. 人権・プライバシー

メンバー 大同・平岡・吉田・安見・最上・清水・吉見・林・松尾・矢田・坂本・中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	8人	人	2人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・常にプライバシーを意識し対応する。 ・日々の反省をミーティングで行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間で、指摘やフォローする場面が増えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	11	1			12
②	虐待は行われていない	10	2			12
③	プライバシーが守られている	6	5	1		12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	4	4		12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	3	2		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の管理については書面で責任を負う事を意識付けられている。 ・人権、プライバシーを守る努力 ・身体拘束はせず見守りを強化している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・個人のプライバシーが会話により守れない事が多い(一つの部屋で利用者、職員が一日過ごすため) ・個人情報がモレ、利用者が知って居られる事項があった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議を活用しプライバシー保護の取組みを行う。 ・職員同士で注意し合える意識を高める(環境を作る)。 	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表 【H30年度】

法人名	社会福祉法人不動園	代表者	理事長 太田 勲	法人・事業所の特徴	在宅生活の支援を行う施設です。登録定員25名、通い15名、泊り3名です。H27年2月にサテライト(いさなご荘)を京丹後市峰山町鱒留に開設し相互応援を行い運営しています。法人本部は宇治市にあり、保育園・老人介護施設・障害者施設等を運営しています。
事業所名	あけぼの荘	管理者	中村 泰彦		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	4人	4人	1人	1人	1人	人	3人	人	13人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	運営推進会議開催時のみの来荘です。評価するには少し無理があり、もう少し工夫が必要と感じている。	特にありませんでした。	事業所の取組みは、運営推進会議の報告書及び写真等の添付もあり、分かりやすくなったように思う。	職員の改善計画の取組みが、まだ理解して頂いていない。もう少し分かりやすくする必要(報告書の工夫等)が課題です。
B. 事業所のしつらえ・環境	まだまだ地域の方から相談に来て頂ける事業所になっていない。行事や広報等の内容の見直しも図る。	事業所の環境・しつらえに対して会議出席者からは概ね良い評価を頂けた。	以前防犯上の観点から、監視カメラ設置の話も出た。(玄関横には事務所もあり敷地入口から良く見える環境である。)今のところは設置を考えていません。	地域の方から介護や認知症の相談に来て頂ける事業所になっていない。機会ある毎に広報活動を行って行きます。また、地域の心配な方等が居られないか運営推進会議で話題にして頂く。
C. 事業所と地域のかかわり	回覧板を回して頂く事はでき、今後はあけぼの荘からの発信もし、地域の方に知って頂く努力をする。	特にありません。	特にありませんでした。	事業所が参加できる行事やイベントの情報を収集する。地域の方と何かをするなど、地域の方へ向けた発信・広報や回覧版等を活用させて頂き行う。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域のサロン等を教えて頂く事ができ、今後活用を検討して行く。地域の心配な方の情報収集を運営推進会議を利用し行う。各自治体からの行事・イベント等の発信情報を得て利用者への支援に結び付ける。	行事等で外出も時々している事は理解できた。近所の心配な方の情報収集(把握)はできていない。	頑張って外出する事は、高齢の利用者は疲れるように思う。多くの外出行事をせずに、ゆったり過ごす事も考えて見てはどうでしょうか。	地域のサロン等は教えて頂いたが、実施の開催日に職員数に余裕が無く、また利用者の体調等の関係で参加等はできなかった。事業所の取組み等の報告を行っても、理解して頂いていない事項に関しては、運営推進会議で振返りの場を持つ。
E. 運営推進会議を活かした取組み	会議時間は限られているが、地域の方からテーマ(実例)を頂きそのテーマ(実例)を検討して行きたい。	事業所の取組みは理解しているが地域の方から話は上がってきていない。	特にありませんでした。	運営推進会議出席者から検討テーマ(実例)を頂く事は、なかなか困難です。今のところは、小規模多機能の良い点を知って頂く事に力を入れて行きます。

<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>地域の防災訓練日を把握し参加する。</p>	<p>事業所で行っている消防訓練（避難・通報・消火）は実施できている。地域合同の防災訓練の実施はまだできていないようである。</p>	<p>地域の消防団との連携も必要と考える。何かの折に話をしてみてもどうか。</p>	<p>地域の防災訓練日は（京丹後市指定）日曜日に実施されるが、職員・利用者の少ない日になり参加できなかった。地域の訓練日を認識し職員体制を検討する。</p>
----------------------------	--------------------------	--	---	--